

古庭園大人ライブVOL.13

灼熱の ブラームス

ブラームス
クラリネット五重奏曲
弦楽六重奏曲第二番

2013
7.21 sun.
ながらの座・座

佐藤一紀 (ヴァイオリン) 谷本華子 (ヴァイオリン) 申田美穂 (ヴァイオリン) 尾池亜美 (ヴァイオリン)
金子鈴太郎 (チェロ) 平野朝水 (チェロ) 吉田誠 (クラリネット)

2013年7月21日(日)14:00/17:30(2回公演) 会場:ながらの座・座 定員:各回30名 参加費:3,000円(茶菓含む) 主催:元・正藏坊と古庭園を楽しむ会(ながらの座・座)、申込み:ホームページの申し込みフォームまたはFAX077-522-2926で、<http://nagara-zaza.net/>

灼熱のブラームス

今回はブラームスの中期の名曲「弦楽六重奏曲第二番」と「クラリネット五重奏」をお送りします。ブラームスのこの五重奏は言葉では言い尽くせないほどの魅力をたたえています。弦のサウンドだけでは絶対に表現出来ない、哀愁の中にある切なさ、ふくよかさ、温かさ。晩年のブラームスの心象風景がクラリネットと言う楽器を通して語られています。

晩秋の雰囲気良く似合う、熟成された赤ワインのようなブラームスの室内楽。この二曲を真夏に聴くのはいかがなものかと言う若干の不安は御座いますが、今回は灼熱のブラームスと言うタイトルで、座・座お馴染みのカルテットメンバーに、世界で活躍中の弦楽器奏者2人と、さらにクラリネットの若き名手を交えて、情熱のブラームスをお届けしたいと思います。若き演奏家達の熱い演奏をどうかお楽しみに。

佐藤一紀

佐藤一紀 ——— ヴァイオリン

Kazunori Sato, Violin

京都市立芸術大学大学院音楽研究科終了。95年パリにて現代音楽の研鑽を積む。景山誠治、辻井淳、岸邊百百雄、森悠子、R.パスキエ、M.leディゼス、A.モッチャの各氏に師事。フランス・ナント市“La foll journee”の長岡京室内アンサンブルのメンバーとして出演。長岡京室内アンサンブル、いづみシンフォニエッタ大阪、各メンバー。



谷本華子 ——— ヴァイオリン

Hanako Tanimoto, Violin

桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースを経て、カナダ・ブランドン大学に学ぶ。カナダ・ナショナルヴァイオリンコンクール第2位、シェーンヴァイオリンコンクール第1位、クリティッククラブ音楽賞など受賞多数。兵庫県立西宮高等学校音楽科非常勤講師、長岡京室内アンサンブルメンバー。オフィシャルサイト <http://blog.livedoor.jp/violinisthana/>



中田美穂 ——— ヴィオラ

Miho Nakata, Viola

相愛大学音楽学部卒業。桐朋オーケストラアカデミーを経て、パリスコラカントルムで研鑽を積む。ヴァイオリンを小栗まぢ絵、ピアノ及び室内楽を森悠子、Aki Saulier各氏に師事。京都フランス音楽アカデミーにてBruno Pasquierに、ながさき音楽祭にて大山平一郎各氏に師事。ソロ、室内楽奏者として様々な演奏会、アウトリーチ等で活躍。長岡京室内アンサンブルメンバー。



尾池亜美 ——— ヴィオラ

Ami Oike, Viola

東京藝術大学音楽学部卒業。安宅賞、同声会賞、アカンサス賞を受賞。大学卒業後スイス・ローザンヌ高等音楽院修士課程を修了。2009年、第78回「日本音楽コンクール」で第1位、併せて岩谷賞(聴衆賞)、レウカディア賞、鷺見賞、黒柳賞を受賞。第19回青山音楽賞バロックザール賞を受賞。現在はソリスト、室内楽奏者として国内のみならずイギリス、スイス、フランス、スウェーデン、セルビア、韓国など各国で演奏活動を展開。オフィシャルサイト www.amioike.com



金子鈴太郎 ——— チェロ

Rintaro Kaneko, Cello

桐朋学園ソリスト・ディプロマコースを経て、ハンガリー国立リスト音楽院に学ぶ。元大阪交響楽団特別首席。オーケストラに首席として招聘されるほか、サイトウ・キネン・オーケストラ等で活躍中。トウキョウ・モーツァルトプレーヤーズ首席、Super Trio3°C、長岡京室内アンサンブル、The Chamber Players各メンバー。オフィシャルサイト <http://rintarokaneko.com/>



平野朝水 ——— チェロ

Tomomi Hirano, Cello

桐朋学園カレッジディプロマコースを経て、2007年よりフランス、パリ国立高等音楽院に在籍し研鑽を積む。泉の森ジュニアチェロコンクール金賞、ピバホールチェロコンクール第6位など受賞。2010/2011シーズンにはパリ管弦楽団アカデミー生として選出され、クリストフ・エッセンバッハ、パーヴォ・ヤルヴィらの指揮の下研鑽を積む。またフランス国立リヨン歌劇場副主席として度々招聘されるなど、ソロ、室内楽、オーケストラと多方面において活動している。



吉田 誠 ——— クラリネット

Makoto Yoshida, Clarinet

17才で神戸新聞社・神戸文化財団主催の第9回松方ホール音楽賞で大賞を受賞。東京藝術大学に入学後、渡仏。フランス地方国立リュエル・マルメゾン音楽院高等課程を審査員満場一致の最優秀賞とヴィルトゥオーゾ賞を得て卒業。その後、パリ国立高等音楽院に首席で入学。[2007年、東京音楽コンクール木管部門で第1位および聴衆賞を受賞。2011年より、サイトウ・キネン・フェスティバル、国内の主要交響楽団、長岡京アンサンブル等に出演。ソリストとして国内のオーケストラと多数共演を果たしている。



2013年7月21日(日)
14:00/17:30(2回公演)

会場: ながらの座・座

定員: 各回30名

参加費: 3,000円

※17:30～の部は出演者とみなさまとの交流タイムあり(ドリンク含む)

主催: 元・正蔵坊と古庭園を楽しみ守る会
申し込み: ホームページの申し込みフォーム
(<http://nagara-zaza.net/contact/>)または
FAX(077-522-2926)にて住所・氏名・
参加プログラム名・公演時間・連絡先記入の上、
お申し込みください。



ながらの「座・座」

「ながらの座・座」とは、登録有形文化財「橋本家住宅(旧・正蔵坊)」とその庭園を総称したものです。歴史ある環境が次々と壊されていく時代において、時が育んだ環境を今の時代に生かすことで次の時代に引き継いでゆけたら。そんな思いから有志のご協力を得て2011年秋より「建物と古庭園」を一体的に楽しむプログラムがスタートしました。

古い日本建築の持つ柔らかな空間や自然のホールともいえる古庭園を“生き物”として慈しみ、ここから実現できるクオリティの高い様々なパフォーマンス、実験的な試みなどを積極的に取り上げることがコンセプトに、愉しみながら文化財を保存・維持することを目指しています。



〒520-0035 大津市小関町3-10

TEL&FAX 077-522-2926

MOBILE 090-8576-7999(橋本)

<http://nagara-zaza.net/>

●JR大津より徒歩15分

●京阪電鉄京津線「上栄町」より徒歩7分